

浦安市公共下水道事業 事業再々評価

平成20年11月
千葉県浦安市

浦安市の概要

浦安市は、かつては漁業を中心に行っていた小さな集落でありました。

昭和39年からの埋め立て事業により、市域が約4倍に拡大し、今では、東京ディズニーリゾートなどを抱えたアーバンリゾートとして急成長を遂げ、市域全域が市街化区域となっております。



事業の必要性(汚水)

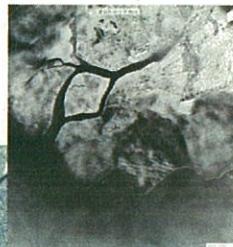


【汚水】

- 生活環境の改善
- 公共用水域の水質保全



H19



S23

下水道事業の概要

浦安市公共 下水道事業



— 再評価対象区域 —

■ 整備済み区域

指標1 費用効果分析

総便益(B)	4,081 億円
総費用(C)	1,716 億円
費用便益費(B/C)	2.4

指標2 事業の進捗状況

指標	状況
事業の進捗状況	平成20年度までの整備面積は、事業計画1,697haに対して1,578haを整備し、整備率は93%である。
供用開始区域の接続状況	接続率は95%である。
地元情勢等	市議会及び地元住民の理解・協力は得られている。

指標2 事業の進捗状況



指標3 社会経済情勢等

指 標	状 況
社会経済情勢	宅地開発計画があるものの、既に下水道計画に見込んでいるため、下水道事業に影響のある大きな社会経済情勢の変化は特にならない。
自然環境条件	河川の水質汚濁に係る水質環境基準に変更はない。
計画変更の有無 及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。

指標4 コスト縮減・代替案

指 標	状 況
コスト縮減	アスファルト合材・路盤碎石等再生資材の利用によりコスト縮減に努めている。
代替案	本市の市街化の状況から、代替としての浄化槽整備よりも、下水道整備が最適。

対応方針(案)

浦安市公共下水道事業は順調に進展しており、今後も順調な進展が見込まれることから、当事業を継続していく方針です。